

腫瘍内科、内科 I（旧第 1 内科）、呼吸器外科（旧第 2 外科）に通院中
（または過去に通院・入院されたことのある）
の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] ヒト非小細胞肺癌における Numb, Musashi-1 に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院、内科 I（旧第 1 内科）、腫瘍内科、呼吸器外科（旧第 2 外科）

[研究責任者] 大泉 聡史（北海道大学病院内科 I・准教授）

[研究の目的]

非小細胞肺癌の治療法の開発のため、「癌細胞の増殖に重要な Numb, Musashi-1」が癌組織の中でどのように働いているかを検討することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

非小細胞肺癌の患者さんで、昭和 51 年 4 月 1 日から平成 6 年 12 月 28 日の間に第 2 外科で手術治療を受けた方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：摘出されて残った標本を用い、「Numb, Musashi-1 蛋白質」に関する検査を行います。

カルテ情報：年齢、性別、喫煙歴、組織型、分化度、病期、血液検査・画像検査結果、治療後の経過など

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院内科 I 担当医師 大泉 聡史

電話 011-706-5911

FAX 011-706-7899